



Banco MUFG Brasil S.A.

Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

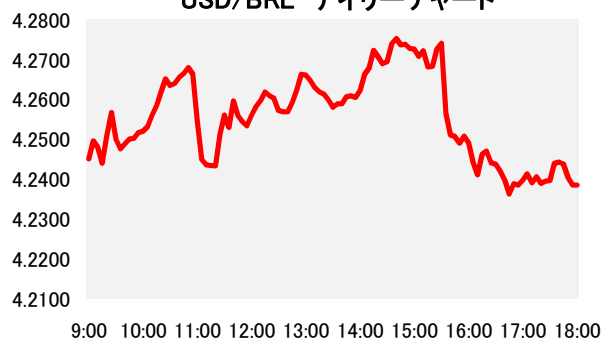
			11月19日	11月21日	11月22日	11月25日	11月26日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	4.1990	4.1960	4.1950	4.2270	4.2390	+0.0120
	BRL/JPY	Spot	25.850	25.890	25.90	25.77	25.72	-0.05
	EUR/USD	Spot	1.1078	1.1059	1.1023	1.1010	1.1024	+0.0014
	USD/JPY	Spot	108.55	108.59	108.63	108.94	109.04	+0.10
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	4.457	4.494	4.450	4.442	4.490	+0.048
	Future	1Year(p.a.)	4.606	4.674	4.588	4.606	4.683	+0.077
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.630	2.599	2.625	2.686	2.726	+0.040
	USD	1Year(p.a.)	2.532	2.514	2.536	2.577	2.607	+0.030
株式	Bovespa指数		105,864.20	107,496.70	108,692.30	108,423.90	107,059.40	-1,364.50
CDS	CDS Brazil 5y		126.09	127.18	125.44	124.19	123.87	-0.33
商品	CRB指数		177.155	180.728	180.371	180.569	181.100	+0.53

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV建設コスト(前月比)	0.26%	0.15%	0.12%
連邦政府債務残高	--	4121b	4156b
(米)小売在庫前月比	0.10%	0.30%	0.20%
(米)卸売在庫(前月比)	0.20%	0.20%	-0.70%
(米)住宅価格(購入)指数(前期)	--	1.10%	1.10%
(米)新築住宅販売件数	705k	733k	738k
(米)コンファレンス・ト`消費者信頼感	127.00	125.50	126.10

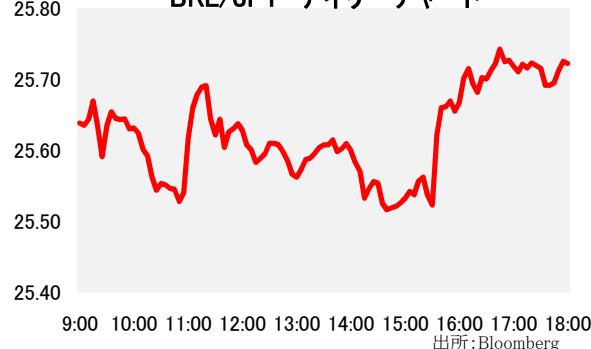
USD/BRL デイリーチャート



3. 要人コメント

(特になし)

BRL/JPY デイリーチャート



4. トピックス

- 本日のレアルは続落、史上最安値を付けたほか終値ベースでも最安値を更新。前日のゲデス経済相によるレアル安は問題ないとの発言が、一部の市場参加者にレアル安を容認するものと受け止められた。これを受けレアルは過去最安値となる4.2510での寄り付き直後から下落を続け、11時頃4.27台に迫ったところで中銀がスポット介入を断行。一時4.23台半ばまで上昇したが直ぐに下落に転じ4.2770を示現、最安値を再び更新。直後に中銀がこの日二度目となる介入を実施すると、レアルは再び上昇。市場参加者がこれを中銀による同水準を容認しないとの強いメッセージと受取ったことで、その後は底堅く推移し結局4.2390でクローズした。
- 中銀による二度の介入が、4.27台に迫るレアル安を容認しない姿勢と受け止められ、茲許の行過ぎたレアル安が一服するとみる向きが大勢だ。海外市場では米中協議進展の期待感から米株が連日高値を更新するなどリスクオンが続いており、レアル相場もこうした動きに回帰していくとみられる。但し米中協議の行詰りや域内の左傾化がブラジルに波及するリスクなどレアル安要因も依然燦々している点には注意が必要だ。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図していません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図していません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

出所: Bloomberg